



日常を異化する建築

Lum

Hair Salon LUM, Okayama
Designer Sohei Nakanishi / Sohei Nakanishi Design

設計 / Sohei Nakanishi Design 中西宗平
協力 / 構造設計 杉本建築設計事務所
施工 / 鏡水
撮影 / 中里洋平



上 / 大小の形状の異なる開口をとったファサード。サッシの青と振り込みの1面に塗られたピンクが白のファサードに映える
右 / 街道沿いに立つ店舗専用建築として計画された

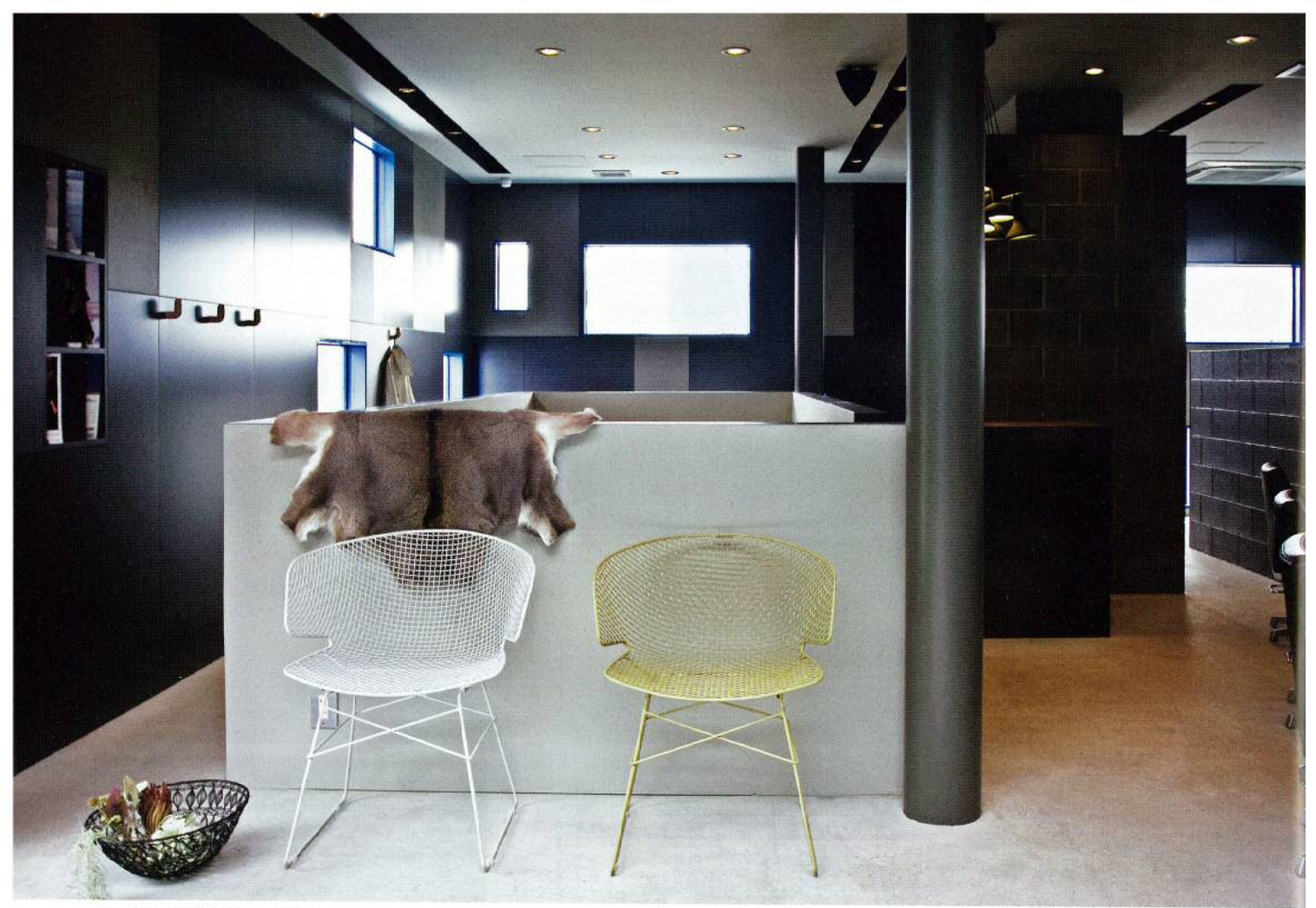
“角砂糖とサロン”

城下町が持つ、どこかおっとりとした穏やかな文化を感じさせる雰囲気と静かに流れる優しい空気。しかし時の流れに街は、そして人々は変わっていく。コンビニエンス化された街は変貌を遂げていく。そんな中では、安い物が当たり前なのではなく、選ぶことが大事なのだ。そして人とかかわりの大切さやこだわりを持つ心が大切である。このサロンがそうしたことを感じてもらえる存在であればと思う。
「Lum (ラム)」は、美しくなりたい気持ちは誰にでもあるはず、ただ“便利”に生活をゆだねてしまわないで、自分に投資することの大切さを

再認識できる“存在”を提案する。便利な物や安いものが普通である生活にちょっと刺激を与えて、素敵なことが本当はすぐそこにあるということを気付かせてくれる存在。単純化されていく人々の生活に“血糖値”を上げるような角砂糖を街、そして生活の中に落としてみる。角砂糖の白さは陰の存在があることにより白く際立ち、白くきらめく建物は目にする人々の感性を刺激する。
内部に入ってみると外部とは一変してグレーを基調とした落ち着いた空間が広がり、無数の窓からは光が射し、優しいグラデーションを演出する。間取りを設定する“壁”を最小限にし、空間をグルグル歩き回ることができ、細い通路に

は小さな“ライブラリー”、そして“クローゼット”そしてその先にアイビーのテラスがあり、太陽の注ぐ空間がある。雨の日には雨に濡れた鮮やかな緑が五感を癒やしてくれる。
行き先によって変化する景色や目的を楽しむことができる動線。季節や時間によって光が曖昧な色に空間を変化させ、空間の奥に配置した植物が有機質と無機質とのバランスによって非日常的空間を感じさせる。個性的な色や素材、有機質と無機質な要素の結合が時間を止め、良質なサロン空間へと人々を導き出してくれる。

(中西宗平 / Sohei Nakanishi Design)



テラス前から店内を見通す。階段まわりの腰壁とトイレが入るコンクリートブロックのボックスで緩やかにゾーニングしている。左手の壁にはライブラリーとクロークスペース



左/受付まわり。内部の壁は濃淡のグレーのメタルパネルを貼り付けた 右/サロンスペース

「ラム」データ

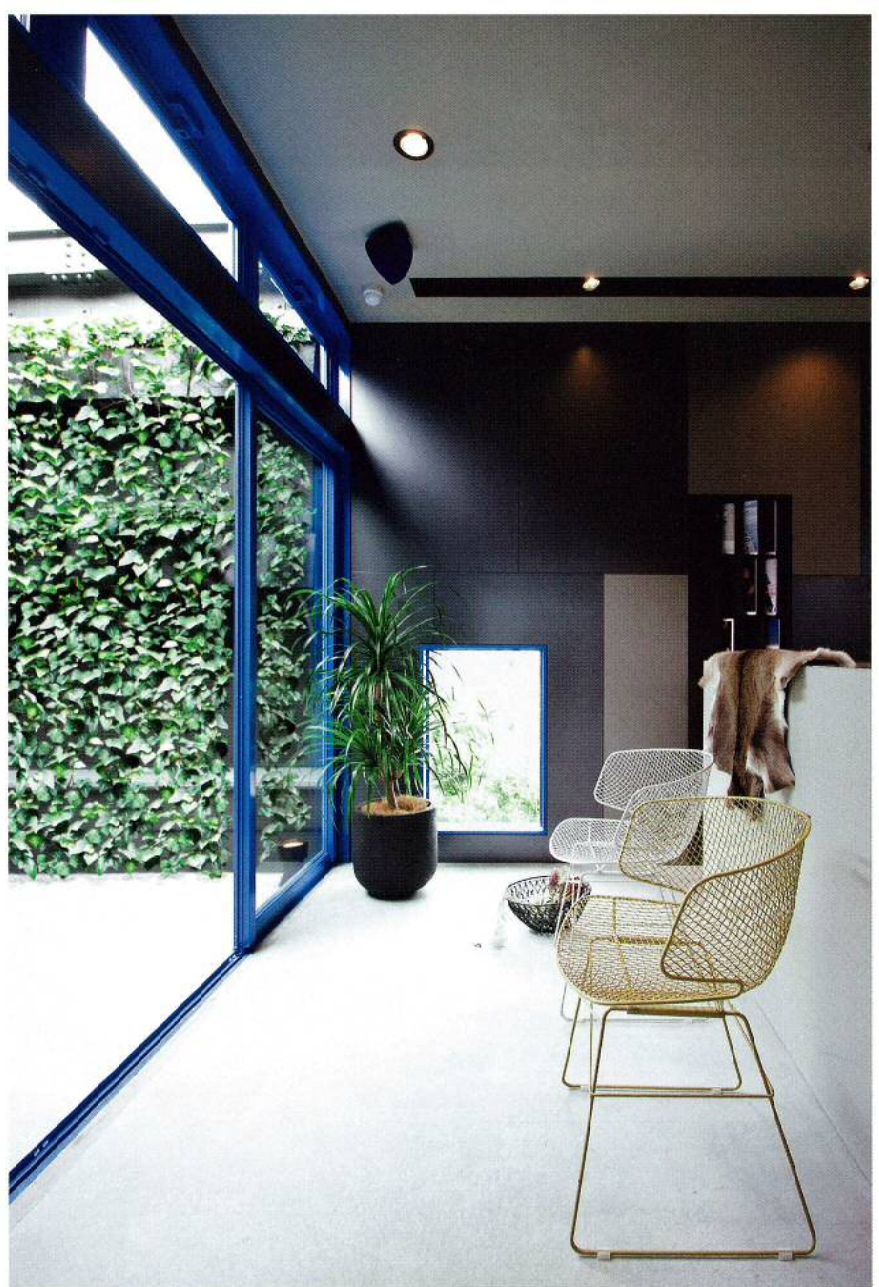
所在地: 岡山県津山市高野本郷2481-1
用途地域地区: 都市計画区域内 法第22条区域
建ぺい率: 実効58.65% < 制限60% 容積率: 実効
81.23% < 制限200%
構造と規模: 鉄骨造 2階建て
敷地面積: 124.02㎡ 建築面積: 72.73㎡
床面積: 125.9㎡ / 1階62.78㎡ 2階63.13㎡
工期: 2012年12月~2013年4月

営業内容

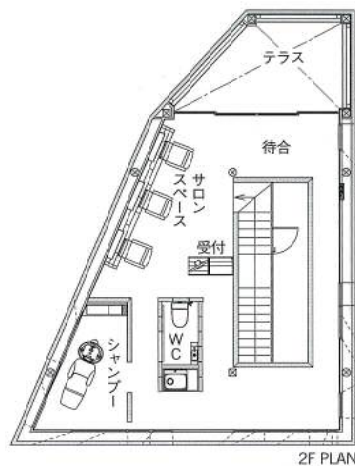
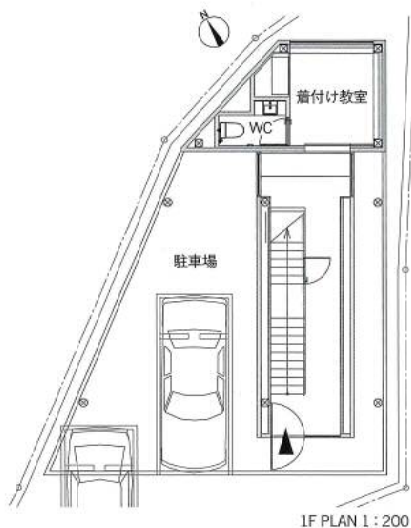
開店: 2013年4月24日
営業時間: 午前10時~午後8時
定休日: 火曜日 電話: (0868) 35-3889
経営者: 梅林佑介 従業員数: 2人
席数: カット3台 シャンプー1台
客単価: 9000円
主なサービスと料金: カット4500 パーマ・カラー 各
6000~

主な仕上げ材料

屋根: 金属折板
外壁: ALC(目地埋め)塗装仕上げ
外部柱: 塗装仕上げ
サイン: カッティングシート(住友3M)
床: モルタルクリア塗装 一部フローリング貼り
壁: メタルパネル貼り(アイカ工業) 一部塩ビシート貼り
(ダイノックフィルム/住友3M) CBクリア塗装 PB下
地EP
天井: PB下地EP
家具: 符合イス/arkys Chair(eumenas) セットイス/
Lim Chair(タカラベルモント) シャンプー台/Yume(タ
カラベルモント)
照明器具: 受付、カットスペースペンダント/Torch Light
(Established&Sons)



アイビーを合わせたテラスを望む待合。開口部のサッシや枠はすべて青に塗装



1階には着付け教室用の和室を設けた